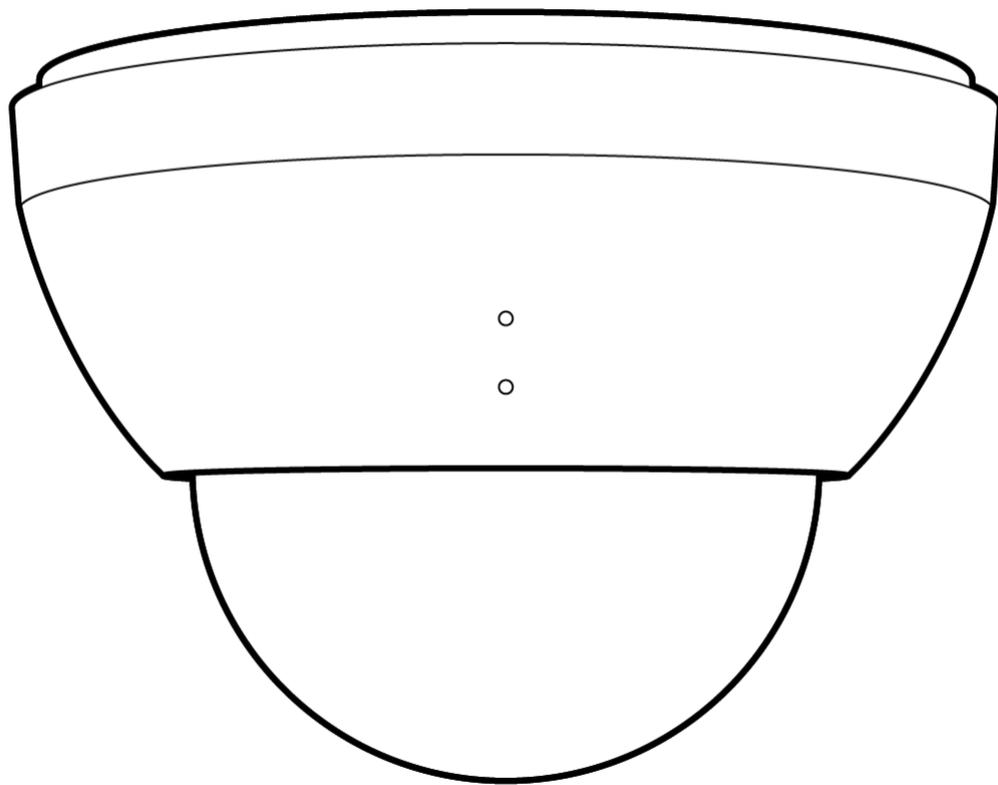


設置ガイド

○ D42 屋内用ドームカメラ



ドキュメント

ドキュメントの詳細

V1.0 (20211208)

(V1.0 2021年10月8日初版発行)

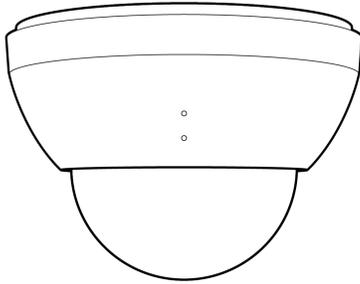
Firmware

Firmwareバージョンの確認は以下で行ってください
Verkada Command (command.verkada.com)

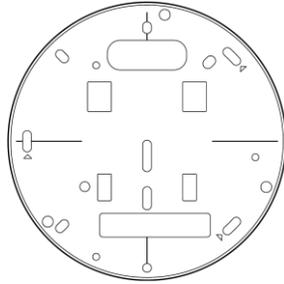


はじめに

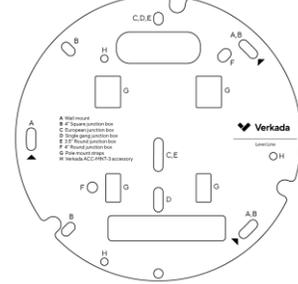
箱に入っているもの



CD42屋内カメラ



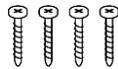
マウントプレート
(カメラに装着)



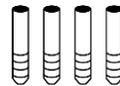
取り付け用テンプレート



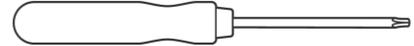
M4 x 50mm マシンねじ、
蝶ナット、座金が各3個



M4 x 25mm PH2
壁面ネジ4個



壁用アンカー4個



T10セキュリティトルクスドライバー

必要なもの

- 有効なインターネット接続
- 802.3af Power over Ethernet (PoE) スイッチ、またはPoEインジェクター。-20°C未満での操作には、802.3at PoEを使用します。
- スマートフォンまたはノートパソコン
- #2 プラスドライバーまたは #2 プラスドライバービット付き電動ドリル
- 壁用アンカー用の1/4インチ (6.5 mm) ドリルビット
- パイロット穴用を開けるための1/8インチ (3mm) ドリルビット
- 外径が0.2~0.25インチ (5~6.5mm) の Cat5またはCat6イーサネットケーブル

接続

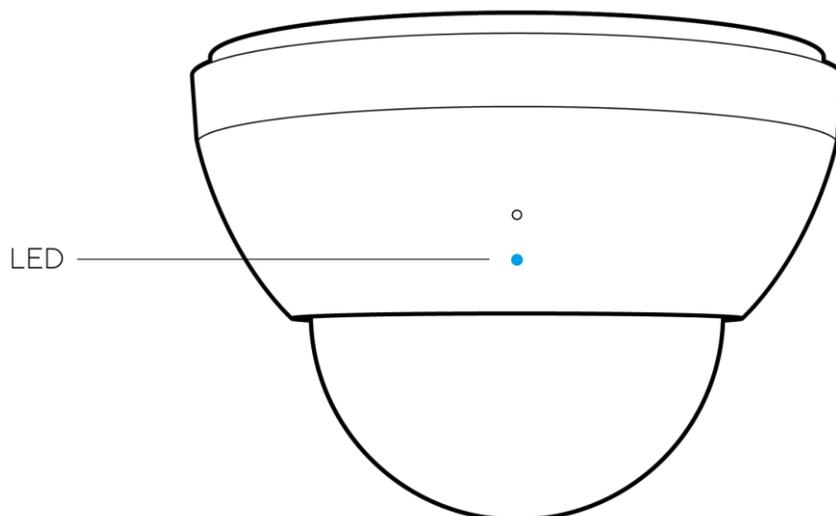
登録と設定を簡単に行うには、製品の QR コードをスキャンします。

手動で製品を登録したい場合は、次のURLアクセスしてください: verkada.com/start



はじめに

カメラ詳細



配置

カメラを壁または天井に取り付けます。カメラを地上8~10フィートに保つようにしてください。

最高品質の夜間映像を取得するには、張り出しや障害物を避けてください。張り出しや障害物はカメラのIR照明を反射し、夜間モードでの画像の鮮明度を低下させる可能性があります。

LEDの動作

- **オレンジ色**
カメラがオンになり、起動中です。
- ☀️ **オレンジ色の点滅**
カメラがファームウェアを更新中です。
- ☀️ **青色の点滅**
カメラはデータを記録していますが、サーバーに到達できません。
- **青色**
カメラが動作し、接続され、データを記録しています。

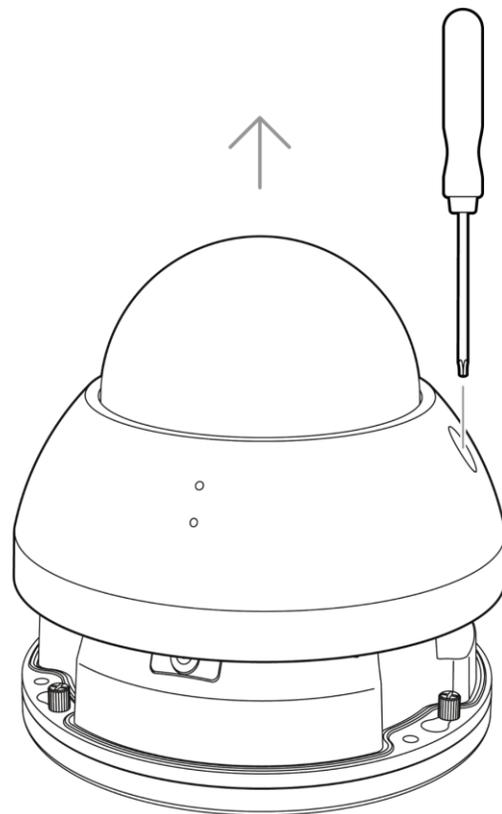


設置方法

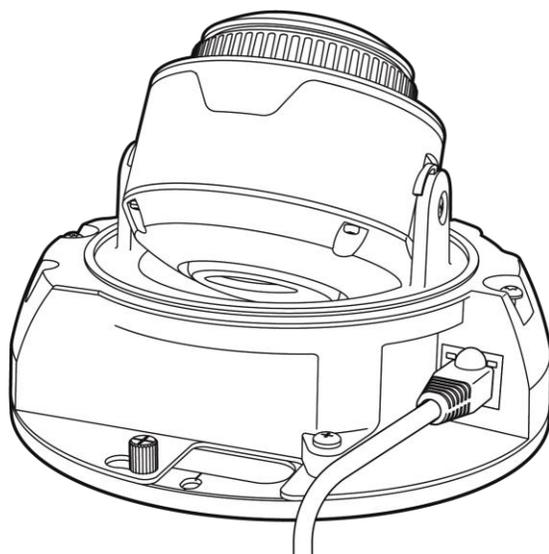
組み立て1/2

取り付けの最終ステップが完了するまで、保護フィルムを気泡緩衝材に貼り付けたままにしてください。

付属のT10セキュリティトルクスドライバーを使用してネジを緩め、カバーを持ち上げます。



カメラを利用するネットワークの802.3af/at Power over Ethernetポートに接続します。

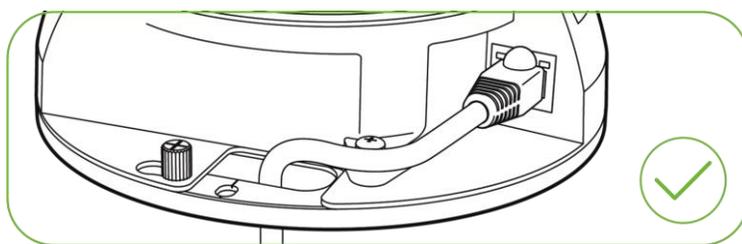


設置方法

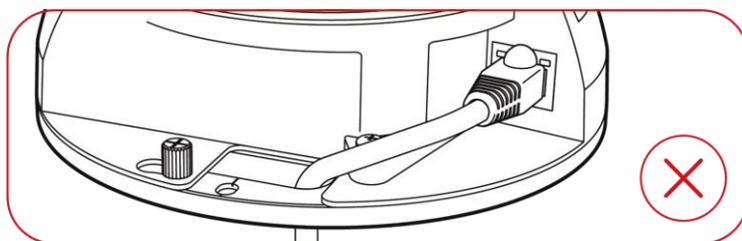
組み立て 2/2

カメラに電源が供給されると、ステータスLEDがオレンジ色の点灯になります。カメラが有効になると、LEDが青色に変わります。「LEDの動作」で、さらに詳しいLEDステータスの説明と定義を参照できます。

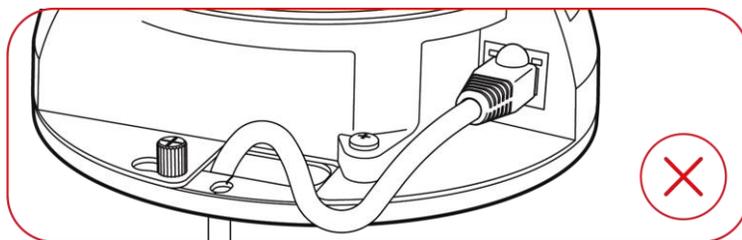
通り穴を通してケーブルをそっと引っ張り、上のカバーが閉まる程度にケーブルをややたるませます。



イーサネットケーブルを強く引っ張ると、ケーブルに負担がかかり、データパフォーマンスに影響を与える可能性があります。



イーサネットケーブルのたるみが大きすぎると、上のカバーの取り付けに問題が生じる場合があります。



設置方法

取り付け

1. 付属のT10セキュリティトルクスドライバーを使用してネジを緩め、カバーを持ち上げます。マウントプレートのネジを緩め、カメラを反時計回りにひねり、マウントプレートを取り外します。カメラを垂直に持ち上げて底面プレートから外し、横に置いておきます。
1. 同梱のマウントテンプレートを使用して、壁取り付け用の穴を開ける箇所に印を付けます。ジャンクションボックスを取り付ける場合は、マウントテンプレートを使用して正しい穴の位置を決定します。
1. 木材や金属などの固い素材の場合は、ドリルで1/8インチのパイロット穴を開けます。マウントネジをパイロット穴に直接打ち込みます。
1. 乾式壁の場合は、1/4インチの穴を開けます。プラスチックアンカーを穴に挿入し、マウントネジをアンカーに打ち込みます。
1. マウントプレートのネジの上に置き、反時計回りに回し、カメラを固定します。マウントプレートのネジをプラスドライバーで締めます。



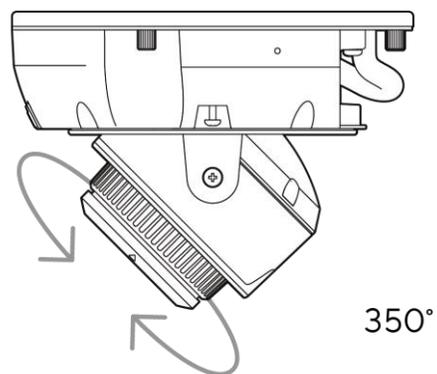
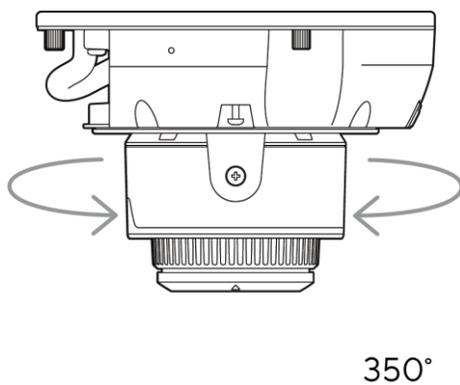
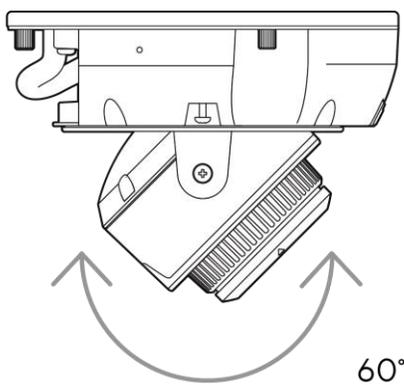
設置方法

調整

カメラを希望の視野角に調整します。オンラインストリームを使用して、画像の向きを確認します。

画像はCommandでオンラインで180° 反転できます。

レンズ面の印は、デフォルトの画像方向を示しています。ビデオの向きもVerkadaアプリ内で調整できます。

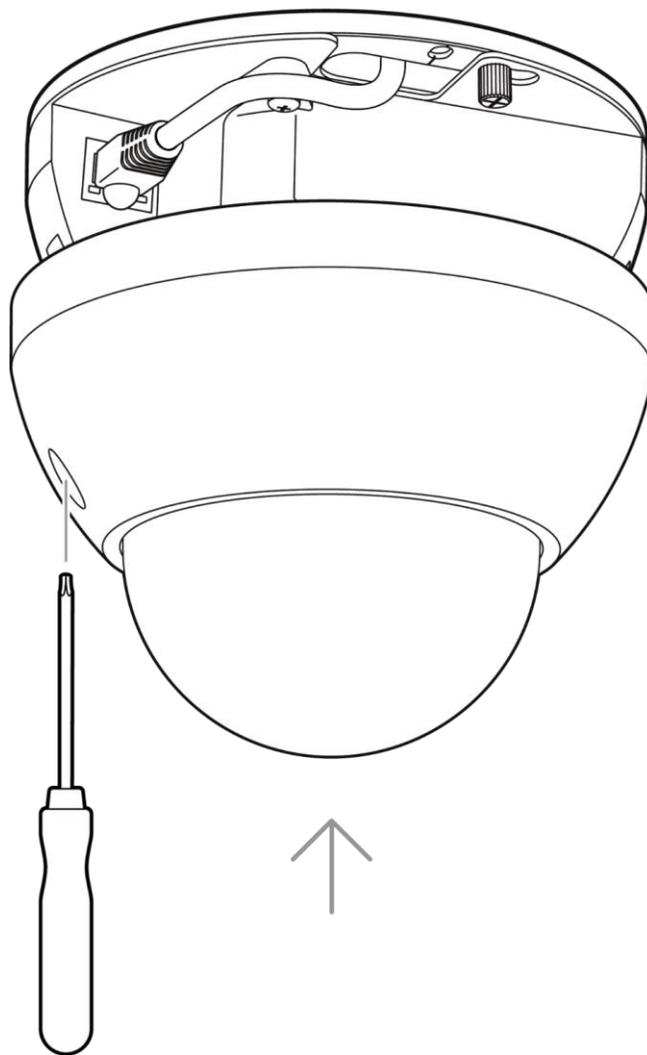


設置方法

固定

カメラを正しく配置したら、カバーの固定用の穴を底面プレートに合わせ、カバーを元の位置に戻します。同梱のT10セキュリティトルクスドライバーを使用して、ネジを締めます。

トップカバーを固定した後、プラスチックフィルムを取り外します。



CD42が準拠する規制

警告	<ol style="list-style-type: none">1. 保守および修理作業は、常に資格を持つ技術担当者が行う必要があります。メンテナンス作業を行うときは、ユニットの電源を切ってください。2. 機器のアース線への接続に使用される配線方法は、National Electrical Code、ANSI/NFPA 70、Canadian Electrical Code、Part 1、CSA C22.1に準拠している必要があります。3. 製品は、簡単に手が届かず、衝撃や激しい振動から離れた安全な場所に設置する必要があります。4. デバイスは、外部施設へのルーティングなしでPoEネットワークにのみ接続されます。5. 電源アダプタから電力を供給する場合、アダプタは適切に接地する必要があります。6. 電源アダプタについては、認定販売店にお問い合わせください。
PoEアダプタ	安全性に関するリスクを軽減するために、同梱のPoEアダプタ、Verkadaが提供する交換用PoEアダプタ、またはVerkadaから付属品として購入したPoEアダプタのみを使用してください。



付録

サポート

この度はVerkada製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
何らかの理由で問題が発生した場合、またはサポートが必要な場合は、すぐ
にご連絡ください。

verkada.com/support

Verkadaチーム一同

